



年末となると・・・♪もういくつ寝ると～ と歌われている正月よりも、  
 今では、クリスマスソングの方が主流となってきたように思えますが。  
 この時期は、依然として変わりなく気ぜわしく足早に過ぎ去っていくようですね。



保幼(5歳児)から小学生へ



年齢は1歳しか、変わらねど・・・、この1歳の違いが、高く聳え立つ。  
 生活のスタイルが大きく変容する時期だけに、心身共に順応するには時間もかかり、  
 うまくコミュニケーションがとれず、友達関係がうまく構築できないこともある。  
 新たな世界(環境)で、自分自身の進むべき標を見出そうとする大切な時期に十分に  
 力を蓄えられるよう、まだ見ぬ世界(環境)がイメージでき、入学後の不安が少しでも  
 解消できるように学園内で連携した取組を継続していきます。

小学6年生から中学生へ

11月25日 丹後小にて

5歳児(宇川保育所・こども園)と小学1年生(宇川小・丹後小)の連携

「なかよし交流会」

2校の小学生が考えた「遊び」を5歳児といっしょにしました。

\*司会進行、遊びの説明も小学生が行い、行事の終了後には  
 全体会をもち、感想を伝え合う時間には、子どもたちは堂々と発表して  
 いました！



12月5日 丹後中にて 号令とともに機敏に行動する児童↑  
 宇川小、丹後小の6年生が、中学校の体育を体験しました。  
 修学旅行は、合同で実施されたので顔見知りにはなっていたものの、男女別の授業形態のなかでは、慣れるまでには少し時間がかかりました。中学校の先生の指示により両校の児童は、協力し積極的な活動をしていました！



## ❖保育所・こども園発表会終わる！



観衆を前にして、物おじすることなく  
役割をきっちりと務めました。

覚えたことを全体の中で自信をもっ  
て披露するために、何度となく、音楽に合わせて歌って、踊り、飛んだり跳ねたり、  
走ったりしながら、年長の子どもたちは、目標としてきたことが確実にできるよう  
になりました。年上の子の動きを見様見真似で繰り返し、ふとした時にできる実感を

手にする子どもたちも出てきました。一度手に入れた技は、あとあとには昔取った  
杵柄となり、新たな目標に挑む意欲の高まりへと連動していきます。できなかったことが、  
できるようになる喜びは何にも代えられないもの。褒めてもらった時の心地よさは、  
生涯忘れ得ぬものとなるのでしょうか。

\*相手の台詞の後に、自分の台詞を言うときの間の取り方や

声の抑揚などは、日々の生活の中で見聞きしたことがもとになり

自在にやり取りができるようになっていくのでしょうか。

そして、小学校で、今までにつけた力が発揮

されますように！

### 丹後こども園 発表会12月8日



### 宇川保育所 発表会12月10日



### 丹後中学校 ~受検シーズン到来~

12日(月)より、三者面談が始まりました。

学校での2学期の活動の様子や今後の学習等について、  
懇談の時間を取り、全校生徒対象に実施しています。

\*3年生にとっては、進路先も含め相談や確認、  
学習のアドバイス等が行われています。



《ホームページ用 QR コード》

ご活用ください